



デディケート
フロアブル

素早く浸透、素早く移行。
だから悪天候にも強い！

新発売

芝用殺菌剤
ダラースポット病、炭疽病に

®はバイエルグループの登録商標



Bayer Environmental Science
A Business Operation of Bayer CropScience

特 長

ダラースポット病、炭疽病に対して「素早く、長く」効きます。

異なる作用で働く2種類の成分の混合剤です。

植物体の表面と内部の2方向から病原菌の活動を阻止します。

処理数時間後の降雨でも、比較的安定した効果が得られます。

少ない使用量で安定した効果が得られます。

試験結果

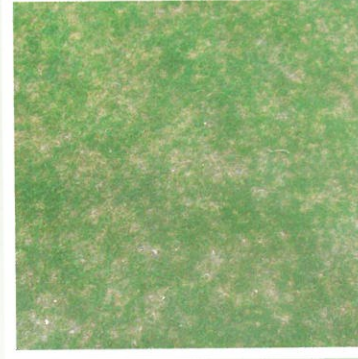
試験場所：群馬県Aゴルフ場
対象病害：ダラースポット病（激発）
調 査：処理2週間後（6月30日）



デディケートフロアブル
(1,000倍・水量0.5ml/m²散布)

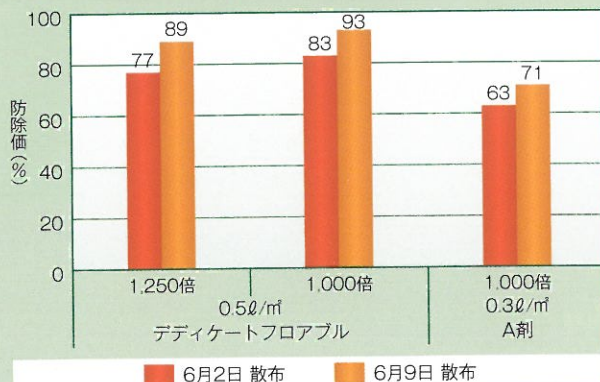


対照A剤
(1,000倍・水量0.3ml/m²散布)



無処理

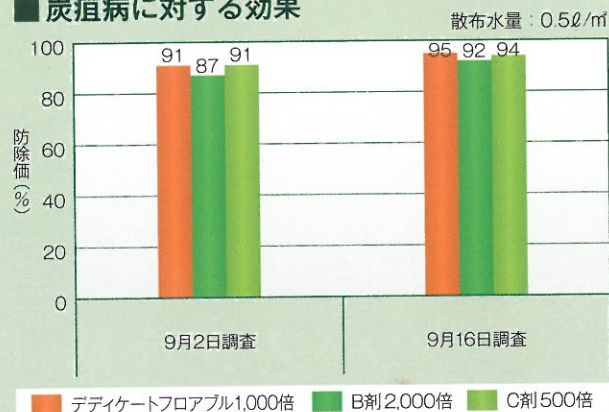
■ ダラースポット病に対する（予防）効果



場 所：群馬県Aゴルフ場ベントグラスナーゼリー
区 制：0.5m²×2 菌接種日：6月18日 調査日：7月3日
調査時の無処理区の発病面積率：60%

(平成21年度バイエルクロップサイエンス社内試験)

■ 炭疽病に対する効果



試験場：新中国グリーン研究所
試験地：広島県周南市ゴルフ場 練習グリーン（ベントグラス） 区制：4m²×3
散布日：8月19日 無処理区の発病面積率：55% (9/2)、57% (9/16)

(平成18年度委託試験より抜粋)

テブコナゾール
(ステロール生合成過程の
脱メチル阻害 (DMI剤))

トリフロキシストロビン
(呼吸系のシトクロームbc1における
キノン外部阻害 (QoI剤))

デュアル・アクション

デュアル・アクションで安定した効果を発揮

植物体内に行き渡る有効成分のメカニズム

アクション① バリア効果

散布後、植物の表面に
強く吸着しながら、
表面に素早く広がる
バリア効果。



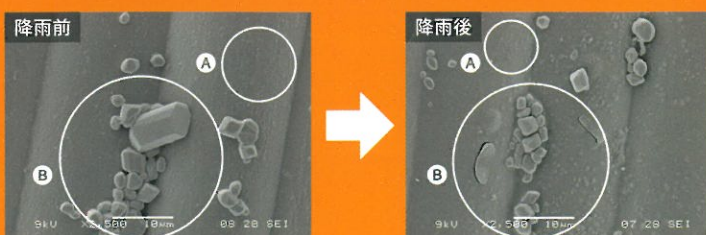
アクション② 浸透移行

有効成分が素早く
植物の表皮から吸収。
植物の裏側までしっかり浸達し
葉の裏側までしっかり浸達し
維管束を通して移行する
浸透移行効果。



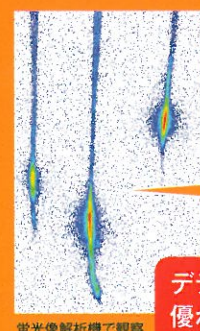
強い耐雨性と、素早い浸透移行性

強い雨の前後の植物体表面に付着した薬剤の電子顕微鏡写真
(処理30分後に降雨)



- A ワックス層に吸収された移行性を持つ薬剤の粒子
- B 植物体表面で働く接触性の薬剤の粒子

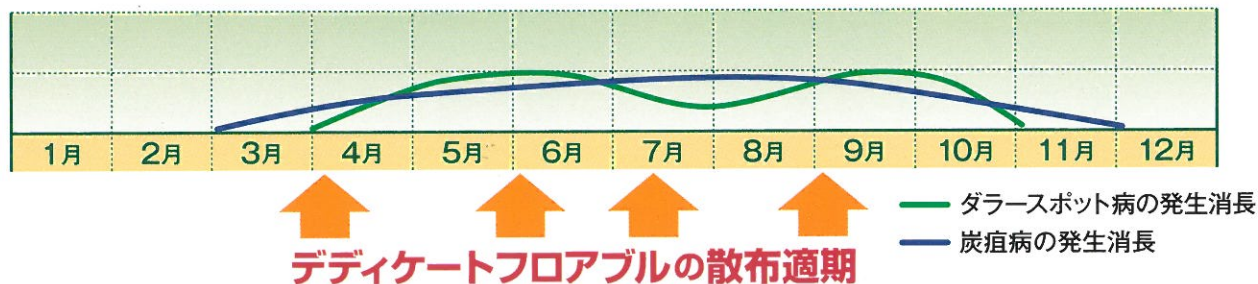
放射性同位体元素を使用した実験
(処理1時間後に降雨)



彩色された部分には
有効成分が
行き渡っています。

デディケートフロアブルは
優れた移行能力を持つ。

発消長



適用病害 及び 使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
西洋芝 (ベントグラス)	ダラスポット病	1,000~ 1,250倍	発病初期	6回以内	1㎡当り 0.5ℓ散布
	炭疽病				

荷姿：1ℓ×4/箱

種類	テブコナゾール・トリフロキシストロピン水和剤
名称	デディケート®フロアブル
性状	類白色水和性粘稠懸濁液体
有効成分の種類および含有量	テブコナゾール……………18.2% (RS)-1-p-クロロフェニル-4,4-ジメチル-3-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イルメチル)ペンタン-3-オール
	トリフロキシストロピン……………8.8% (メチル=(E)-メトキシイミノ-[(E)-α-[1-(α,α,α-トリフルオロ-m-トリル)-エチリデンアミノオキシ]-o-トリル]アセタート)
	界面活性剤、水等……………73.0%
化学物質管理促進法 (PRTR)	第1種指定化学物質 政令番号 117 テブコナゾール……………18.2%
	第1種指定化学物質 政令番号 444 トリフロキシストロピン……………8.8%

安全性	●人畜毒性：普通物（製剤）		
	急性経口	ラット(♀)	LD ₅₀ 2,500mg/kg
	急性経皮	ラット(♂♀)	LD ₅₀ >4,000mg/kg
局所効果	皮膚刺激性	ウサギ	刺激性なし
	眼刺激性	ウサギ	軽度刺激性
感 作 性		モルモット	感作性なし
●魚毒性	水産動植物に対する影響（製剤）		
	コイ	LD ₅₀ 0.923mg/L (96時間)	
	オオミジンコ	EC ₅₀ 0.224mg/L (48時間)	
	藻類	ErC ₅₀ 0.99mg/L (0-72時間)	

安全使用上の注意

- 周辺の桑葉にはかからないようにする（蚕害）。
- 誤飲に注意。
- 眼に入らないよう注意。目に入った場合は直ちに眼科医の手当てを受ける（刺激性）。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。洗浄水はタンクに入れる。使用残りの薬液が生じないように調製し、使いきる。
- 散布時は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをして、衣服を換える。
- 作業時の衣服などは他と分けて洗濯する。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意。
- 公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中及び散布後（最小限その当日）に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。

魚毒性等…河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する（魚類）。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器などは水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

保 管…密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して冷涼な所に保管する。

効果・薬害等の注意

- 使用前に容器をよく振る（分離）。
- はくさい、だいこん、いちご、なしに対して薬害が生じる恐れがあるので、付近にある場合はかからないように注意する。
- 高温時に薬害（黄緑化）を生じる恐れがあるので注意する。
- 使用量、使用時期、使用方法を守る。特に初めて使用する時は病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載内容以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。
※空容器は圃場に放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。

代理店名

バイエルクロップサイエンス株式会社
エンバイロサイエンス事業本部
〒100-8262 東京都千代田区丸の内1-6-5
www.bayercropscience.co.jp